



一般質問報告

県の施策に対し 質問 14項目について 提言

教育分野におけるデジタル人材確保について

Q デジタル社会の加速具合に教育現場は追いついていないと感じる。児童・生徒のデジタルスキルやリテラシーを育てつつ、AIを問題解決のツールとして使える能力、ICTを道具として使いこなしながらAIでは代替されない能力を育てるためには、戦略的なカリキュラムの実践が必要。そのためには、まず高度専門人材を確保し、



DX時代の教師の教え方に特化した部署を設置すべき。高度専門人材が核となり、ICT教育の進め方や生成AIの使い方など、先進的な埼玉モデルを確立し、市町村のICT教育の中核となる人材を育成するとともに、ビジョンを共有し現場で実現できる

よう教師の指導力を向上させることが必要と考える。

A 教育長 議員お話しのとおり、ICTに関する高度専門人材を活用していくことは意義あると認識する。先日、教育局では教育分野におけるICT活用の専門家を招き、教育DXの現状やその推進に必要な視点や考え方などについて職員研修を行い、ICTに関する高度専門人材を確保し、活用していくことの重要性を再認識した。

今後、本県のICT教育に関するビジョンの作成や指導方法の検討、教員への研修などに高度専門人材を活用していくため、その確保の方法やその人材を核とした組織体制について検討していく。

三郷市内の治水対策について

Q 令和5年台風2号に伴う梅雨前線による大雨では、大場川上流排水機場のポンプをフル稼働させても三郷市内の広範囲で道路冠水が発生した。県の河川計画では、三郷市内の大場川には三郷放水路以北の地域に3箇所、第二大場川には1箇所の河川調節池の設置が予定されているが、用地買収や工事費用等課題も多く時間がかかることが想定される。そこで、県市連携事業により大場川上流排水機場に排水ポンプの増設を提案する。

A 県土整備部長 令和5年6月の大雨による内水氾濫被害を受け、9月25日に国、県、三郷市など6市1町で構成される「中川・綾瀬川流域治水協議会緊急流域治水部会」を設置し、緊急的に実施する流域治水の取り組みについて検討を開始した。

今後、この部会において三郷市が検討する内水対策を踏まえ、議員ご提案の大場川上流排水機場の排水ポンプの増強について研究していく。



6月の大雨による内水氾濫被害の様子(半田地区)

一般質問全項目《令和5年10月4日／一問一答式》

- 1 知事公約について (知事)
 - (1) あと数マイルプロジェクトについて
 - ア 既設線の延伸を目指す考え方について
 - イ 会議体の設置について
 - (2) 産前産後の妊産婦に確実に届く支援
 - ～県有施設における授乳室の設置拡大について～
 - (3) 幼児教育での非認知能力の重要性について
 - (4) 保育士人材確保に向けた処遇改善について
 - (5) デジタル人材の確保・育成について
 - ア DX人材採用にあたり求める役割について
 - イ 今後の採用計画について
 - ウ 身分併有型特定任期付職員制度の導入について
- 2 教育分野におけるデジタル人材確保について (教育長)
- 3 特別支援学校と放課後等デイサービスの関わりについて (教育長)
 - (1) 小中学校及び特別支援学校と放課後等デイサービス事業所との情報共有について
 - (2) 県立特別支援学校における駐車場対策について
- 4 個別避難計画の作成支援について (福祉部長)
- 5 草加児童相談所の一時保護所の設置について (福祉部長)
- 6 三郷市内の治水対策について (県土整備部長)

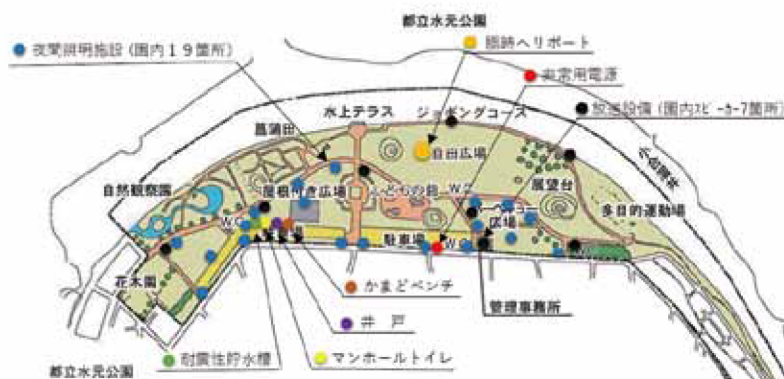
一般質問の様子を議会中継でご覧ください。☞



■県営みさと公園の防災施設設置状況

危機管理・大規模災害特別委員会では、県営公園の防災機能の拡充について説明がなされました。みさと公園は、市町村の地域防災計画での避難地等の指定はもとより、県の防災活動拠点、国民保護法に規定する避難施設、内閣府が定める救助活動拠点・広域物資輸送拠点に指定されています。首都直下地震に備えた様々な防災施設が設置されております。

みさと公園 防災施設設置状況図



■埼玉県政に対する意見や要望など、皆さまの声をお寄せください。

フェイスブック、インスタグラムもご覧ください!

逢澤圭一郎県政調査事務所

三郷市早稲田2-8-5-101
TEL 048-949-6901 FAX 048-949-6902
office@ aizawa-k16.com
ホームページ http://www.aizawa-k16.com

